

一般社団法人北海道農業法人協会 第26回会員総会 議案第1号
令和2年度事業報告及び収支決算の承認について

別紙、令和2年度事業報告及び収支決算について承認を求める。

以上提出する。

令和3年 2月26日

一般社団法人北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

令和2年度事業報告

農業をめぐる情勢

令和2年のスタート早々、中国を発端とする新型コロナウイルス感染症の影響により世界が大きく変貌した。国内で最も早く感染の広まりをみせた北海道では2月28日に知事による緊急事態宣言が出され、4月7日には関東、近畿、九州圏の7都府県を対象とする緊急事態宣言が出された。これにより国内での活動自粛が行われ、外食、観光、娯楽産業が軒並み営業を停止し、その他の様々な業種においてもインターネットを介したりリモート活動に制限されるなど、社会活動全体が長期間に渡り停滞することとなった。感染防止対策が進んだことなどにより一時的に感染拡大の鈍化が見られたものの10月を過ぎ、第2波、第3波と見られる大幅な感染拡大が見られている。アメリカやイギリスなどではワクチンの接種が始まっているが、世界的に見ても未だ収束の状況は見通せていない。

農業においても影響は大きく、コメは外食での需要が大幅に落ち込んだことで、令和3年度は32万トンと大幅な減産が必要との試算もあり厳しい状況が見込まれている。インバウンドを含む観光客の取り込みに期待が寄せられていた畜産や果樹も落ち込みが大きく、いわゆる巣ごもり需要の開拓といった“新しい生活様式”に対応する取組みが求められている。

新型コロナウイルス感染症の影響は労働人材の面においても大きな影響を及ぼしている。世界各国で渡航制限が行われたことにより、外国人材の新たな入国ならびに出国が滞ることとなり、予定としていた労働力が確保できないケースがあった。その一方で宿泊業や観光業に従事していた人たちが休職となり、農業がその引受先となるケースも多く見られた。

これまで世界的な疫病の流行は、その時代の価値観を激変させ新しい文化を生み出す苗床となってきた。ITが最先端技術である現代では、パンデミックの経験により、より一層のITの発達と普及が進もうとしており、新しい時代の鍵となるようにも見受けられるが、普遍的な産業である農業において大きな変化が見られるようになるのは少し先になるのかもしれない。しかし、グローバル化した現在、市場の動向や労働力の確保という点において農業も直接的な影響を受けるといことが自明であり、働き方や生活様式、加えて価値観までもが変わりつつある状況を受け止めていく事が求められる。

活動フラッシュ！

■第25回定期総会&農業法人経営セミナー2020

令和2年2月21日(金)、ANAクラウンプラザホテル札幌にて、北海道農業法人協会第25回定期総会一般社団法人北海道農業法人協会会員総会ならびに北海道農業法人化等支援協議会共催による農業法人経営セミナー2020を開催いたしました。

定期総会では、令和元年度事業報告として一年間の活動報告を行った後、南会長より一般社団法人移行についての経緯について説明があり、事業報告と決算報告の承認を得て、任意団体として最後の総会を終了いたしました。

続いて、一般社団法人としての最初の総会を開催し、新理事・監事が承認された後、代表理事会会長ならびに副会長、専務理事が選定され、『連携・協創・協力』を基本方針に活動を行っていくことが承認されました。また、独自の事務局維持と更なる会員サービスの向上の為に、会費を値上げすることについても承認されました。

農業法人経営セミナー2020 では、独自の視点で地域活性に関する様々な取り組みを実践されている株式会社 Kedama 代表取締役武田昌大氏をお招きし、『地方の活力と農業』をテーマに講演頂きました。新型コロナウイルスの発生により多くのキャンセルがあったものの、136名が参加いたしました。地元秋田の衰退を見て起業に至った経緯や、地方を活性化させるためにどのように農業や地域コミュニティを巻き込んでいったかを実例上げて紹介いただきました。

さらにセミナーの後半では、令和元年度の北海道農業法人協会活動について、写真スライドを用いて、各種イベントに参加した役員が紹介し、新年度事業への参加を呼びかけました。

セミナー終了後には、農業者やサポーター会員のほか、農業関係機関や行政担当者が参加し懇親会が行われました。一般社団法人北海道農業法人協会の新理事ならびに監事紹介の後、日本政策金融公庫札幌支店農林水産事業森和志北海道地区副統括の発声により開宴し、生産者会員の食材を贅沢に使った料理が振舞われ、有意義な情報交換が会場各所で行われていました。



■連携活動

北海道・東北農業法人 WEEK

令和2年11月19日(木)、20日(金)に、福島市において北海道・東北農業法人 WEEK2020 in ふくしまが開催されました。今年の WEEK では旭化成株式会社元社長の蛭田史郎氏の基調講演「これからの経営者に求められるもの」と、有限会社まるせい果樹園の佐藤ゆきえ氏より「GAPを活かした経営」の事例発表が行われました。例年行われている農場視察は中止となりましたが、福島県協会のご尽力により、東京電力福島第一原子力発電所という大変貴重な場所の視察をさせていただきました。

■部会活動

酪農部会は令和2年11月2日(月)ホクレン会議室においてホクレンとの意見交換会を行いました。今回はホクレン副会長にも初めてご出席頂き、今後の北海道酪農の方向性や、生産者が安心して生産に取り組むことができる様にホクレンとしても今後一層の体制作りを進めること等が話し合われました。今回は「コロナ禍」ということで、部会からは三役対応とさせて頂き、ホクレンから西川新副会長、楠木酪農部長、山本生乳共販課長にご出席を頂きました。今後につきましては感染が落ち着き次第、全部会員の参加の元にホクレン副会長にもまたご参加頂き、意見交換会が出来る事を祈念し散会いたしました。

■セミナー事業の取組み

例年、セミナー・会合等を多く開催している時期に緊急事態宣言が出されたことにより、今年度のセミナー事業の多くを自粛することとなりました。12月2日には第3回北海道次世代農業サミットを予定しておりましたが、急速な感染拡大を受け中止となりました。

のぶし経営塾 財務経理集中講座

令和2年11月19日（木）、20日（金）に、アンビシャスパートナーズの森下税理士を講師にお招きし、かでの2.7で開催されました。全道各地から農業者や普及センター職員合わせて14人が参加いたしました。テキストだけではなく実際に自社のデータを持参し、それを基に決算や経営分析について理解を深めました。参加者の約半数が複数年参加しており、今年のアンケートにもまた参加したいとの声が多くみられました。

1	11月2日	酪農に関するホクレンとの意見交換会	ホクレン酪農部
2	11月19,20日	農業経理・財務集中講座	アンビシャスパートナーズ 森下浩税理士
3	12月2日	第3回北海道次世代農業サミット	中止

■サポーター会員連携活動

弊社サポータークラブ会員である石屋製菓株式会社様が実施する若手職員派遣研修の取り組みに協力いたしました。

今回は、石屋製菓株式会社様の大切な若手社員をお預かりし、研修させて頂きました。これは、農場と実需者とを橋渡しして頂ける人材の育成でもあり、また受け入れ農場にとっては人材マネジメント力向上の良い機会となりました。

弊社理事を中心とした6会員の農場にて、6～10月に計63名の研修受入をいたしました。「想像の何倍も刺激的な研修でした。就農にまつわるお話がとても面白く印象に残っています」「生産者さんの思いや苦勞を知ることが出来ました。作っていただいた原料を無駄にしないようにしたい」などの感想を研修者から頂き、大変実りある取り組みであったように思います。

コロナの感染状況を鑑み規模を調整しつつ、来年度以降も継続的な取り組みとしていきたいと考えております。



会務・活動報告

1 会員（令和2年12月31日現在）

(1) 正会員 : 296 法人

＜令和2年度 入会会員＞ 17 会員

＜令和2年度 退会会員＞ 11 会員

(2) 賛助会員 : 3 法人

一般社団法人北海道農業会議 公益財団法人北海道農業公社 一般財団法人北海道農業企業化研究所

(3) 北海道農業サポータークラブ会員 : 67 社

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. JA三井リース 株式会社 | 35. 日本農薬 株式会社 |
| 2. 株式会社 北海道銀行 | 36. 有限会社 北海道コーラル |
| 3. 株式会社 北洋銀行 | 37. 東北容器工業 株式会社 |
| 4. 株式会社 アグリドッグ | 38. 医療法人 共生会 川湯の森病院 |
| 5. 株式会社 ノマド | 39. ロイヤルインダストリーズ 株式会社 |
| 6. ピーエス 株式会社 | 40. 三井住友ファイナンス&リース 株式会社 |
| 7. 株式会社 北海道協同組合通信社 | 41. 共栄火災海上保険 株式会社 |
| 8. 明治飼糧 株式会社 道東支店 | 42. 株式会社 マネーフォワード |
| 9. 株式会社 北海道アルバイト情報社 | 43. 株式会社 ノースブランズ |
| 10. 株式会社 サングリーン太陽園 | 44. 十和田グリーンコア・アグリエンス 株式会社 |
| 11. 株式会社 丹波屋 | 45. 税理士法人 薄井会計 |
| 12. シンジェンタジャパン 株式会社 | 46. 株式会社 マイナビ |
| 13. 株式会社 ノザワ フラノ事業所 | 47. 日産化学 株式会社 |
| 14. 日本曹達 株式会社 | 48. 日本通運 株式会社 |
| 15. 税理士法人 池協会計事務所 | 49. 損害保険ジャパン 株式会社 |
| 16. 北海道日紅 株式会社 | 50. 税理士法人 小島会計 |
| 17. ファームエイジ 株式会社 | 51. 株式会社 安藤通商 |
| 18. 松田孝志税理士事務所 | 52. アンビシヤス総合法律事務所 |
| 19. 菱中産業 株式会社 | 53. 株式会社 ワイザー総研 |
| 20. 株式会社 GB産業化設計 | 54. 一般財団法人 あんしん財団 |
| 21. オルテック・ジャパン 合同会社 | 55. SucSeed 株式会社 |
| 22. ホシザキ北海道 株式会社 | <u>(新年度会員)</u> |
| 23. 清和肥料工業 株式会社 | 56. 株式会社 大学農園 |
| 24. 株式会社 日の丸産業社 | 57. 日建リース工業株式会社東京支店 |
| 25. 税理士法人アンビシヤス・パートナーズ | 58. 株式会社 ファーマリー |
| 26. 一般社団法人 農山漁村文化協会北海道支部 | 59. 株式会社 ハッシャダイファクトリー |
| 27. 株式会社 浜口微生物研究所 | 60. 株式会社 DMM Agri Innovation |
| 28. 株式会社 カナテック | 61. 石屋製菓 株式会社 |
| 29. 北海道信用農業協同組合連合会 | 62. 第一生命保険株式会社 (斎藤) |
| 30. 農林中央金庫 札幌支店 | 63. 第一生命保険株式会社 札幌総合支社 |
| 31. 越浦パイプ 株式会社 | 64. 株式会社 トーモク |
| 32. 株式会社 コハタ | 65. ホクレン農業協同組合連合会 |
| 33. 株式会社NTTドコモ 北海道支社 | 66. 第一生命保険株式会社 (岡崎) |
| 34. クミアイ化学工業 株式会社 | 67. 株式会社 愛農 |

2 会議の開催

(1) 総会及び法人経営セミナー

1) 第25回定期総会

- 開催日：令和2年2月21日（金）
- 場所：ANAクラウンプラザホテル札幌（札幌市中央区北3条西1丁目）
- 出席者：〔正会員〕 290名中46名出席 委任状110通
- 協議事項：
 - 北海道農業法人協会
 - ：第1号議案「令和元年度事業報告並びに収支決算の承認について」
 - 一般社団法人北海道農業法人協会
 - ：第1号議案「理事・監事の選任について」
 - 第2号議案「令和2事業年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の設定について」
 - 第3号議案「令和2事業年度会費の賦課および徴収方法等について」

2) 農業法人経営セミナー2020

- 講演：「地方の活力と農業」
- 講師：株式会社Kedama 代表取締役 武田 昌大氏
- 活動報告：「北海道農業法人協会活動について」
- 参加者：136名

(2) 会長・副会長・事務局会議

1) 第1回

- 開催日：令和2年3月11日（水）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区南1条西10丁目3番地南一条道銀ビル4階）
- 協議事項：担当役員振分け、一般社団化・事務局体制、事業計画

2) 第2回

- 開催日：令和2年7月15日（水）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）
- 協議内容：第3回役員会協議事項

3) 第3回

- 開催日：令和2年12月7日（月）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）
- 協議内容：次年度事業計画

(3) 理事会

1) 第1回

- 開催日：令和2年2月21日（金）
- 場所：ANAクラウンプラザホテル札幌（札幌市中央区北3条西1丁目）

- 協議事項：議題1「代表理事等役員の選定について」
 - ・議題2「『会員会費・運営規程』の設定」
 - ・議題3「令和2年度事業計画並びに予算案の設定について」
 - ・議題4「令和2年度会費の徴収方法について」

2) 第2回

- 開催日：令和2年3月30日（月）
- 場所：かでの2・7 710会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
- 協議事項：議題1「規程類について」
 - ・議題2「事務所移転について」
 - ・議題3「令和2年度事業実施体制と事業計画について」

3) 第3回

- 開催日：令和2年6月1日（月）
- 場所：書面開催
- 協議事項：議題1「事務所移転について」
 - ・議題2「新規入会会員について」

4) 第4回

- 開催日：令和2年9月11日（金）
- 場所：北海道水産ビル 3S会議室（札幌市中央区北3条西7丁目）
- 協議事項：議題1「事業報告」
 - ・議題2「専務理事退任について」
 - ・議題3「事業計画について」

(4)担当役員会

1) 次世代特別委員会

- 開催日：令和2年3月30日（月）
- 場所：かでの2・7 710会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

- 開催日：令和2年7月9日（木）
- 場所：リモート会議

- 開催日：令和2年7月21日（火）
- 場所：リモート会議

- 開催日：令和2年9月11日（金）
- 場所：北海道水産ビル 3S会議室（札幌市中央区北3条西7丁目）

2) 総会担当役員会

- 開催日：令和2年3月30日（月）

○場 所：かでの 2・7 710 会議室（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）

3 セミナー、研究会、地域ネットワーク活動

(1) のぶし経営塾等

1) 第 1 回のぶし経営塾「酪農に関するホクレンとの意見交換会」

○開 催 日：令和 2 年 11 月 2 日（月）

○場 所：ホクレンビル会議室（札幌市中央区北 4 条西 1 丁目）

○参 加 者：8 名

2) 第 2 回のぶし経営塾「農業経理・財務集中講座」

○開 催 日：令和 2 年 11 月 19 日（木）、20 日（金）

○場 所：かでの 2・7 920 会議室（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）

○参 加 者：14 名

(2) 地域ネットワーク活動

1) 上川管内農業法人ネットワーク「特別研修会」

○開 催 日：令和 2 年 10 月 19 日（月）

○場 所：アートホテル旭川（北海道旭川市 7 条通 6 丁目）

○講 演：「メイド・イン・ジャパンのこれからの事業展開」 襟オーシャン代表取締役 井上雅之 氏

2) 釧路農業法人会「女性のつどい」

○開 催 日：令和 2 年 7 月 20 日（月）

○場 所：夢工房（鶴居村幌呂）

○講 演：「酪農クイズに挑戦！」

4 交流活動

(1) 国内外交流研修会

1) 道内交流研修会：未開催

2) 国内交流研修会：未開催

3) 国外交流研修会：未開催

5 専門活動

(1) 酪農部会

1) 第 1 回のぶし経営塾「酪農に関するホクレンとの意見交換会」

○開 催 日：令和 2 年 11 月 2 日（月）

○場 所：ホクレンビル会議室（札幌市中央区北 4 条西 1 丁目）

○参 加 者：8 名

6 人材確保活動

(1)インドネシア農業系大学インターンシップ

- i) インターンシップ受入（令和2年2月以降実績）
 - 畑作会員 1社
 - 酪農会員 6社

7 連携推進活動

(1)公益社団法人日本農業法人協会

1) 次世代農業サミット

i) 第7回

- 開催日：令和2年2月18日（火）
- 場所：福岡国際会議場（福岡県福岡市博多区石城町2-1）
- セミナー：「新たなる物流革命」経産省、（公財）流通経済研究所、ヤマト運輸㈱、㈱物流革命「海外への挑戦」㈱みやぎ農園、㈱くしまアオイファーム、㈱鞆

2) 北海道・東北農業法人 WEEK2020in ふくしま

- 開催日：令和2年11月19日（木）～20日（金）
- 場所：ホテル福島グリーンパレス（福島市太田町13-53）
- 内容：「これからの経営者に求められるもの」 蛭田経営研究所 代表 蛭田史郎 氏
「利益を生み出す経営」 ㈱まるせい果樹園 佐藤 ゆきえ 氏
- 視察：東京電力福島第一原子力発電所

3) 都道府県会長会議および担当者会議

i) 第22回都道府県会長会議

- 開催日：令和2年6月23日（火）
- 場所：リモート会議

(2) 行政機関・その他

1) 北海道農業・農村振興審議会

i) 第1回

- 開催日：令和2年7月28日（火）
- 場所：TKP 札幌ビジネスセンター赤れんが前（札幌市中央区北4条西6丁目）

第2回

- 開催日：令和2年10月28日（水）
- 場所：会議・研修施設ACU-A（札幌市中央区北4条西5丁目）

2) 農業経営サポート事業

i) 北海道農業法人等支援連絡会議臨時総会

令和2年度第1回

- 開催日：令和2年3月24日（火）

○場 所：書面開催

ii) 北海道農業法人化等支援協議会経営戦略会議

令和元年度第18回

○開催日：令和2年2月7日（金）

○場 所：かでの2・7 550会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

令和元年度第19回

○開催日：令和2年2月27日（木）

○場 所：かでの2・7 550会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

iii) 農業経営相談所戦略会議

令和2年度第1回

○開催日：令和2年7月27日（月）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第2回

○開催日：令和2年8月18日（火）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第3回

○開催日：令和2年8月31日（月）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第4回

○開催日：令和2年9月15日（火）

○場 所：書面開催

令和2年度第5回

○開催日：令和2年9月29日（火）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第6回

○開催日：令和2年10月13日（月）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第7回

○開催日：令和2年10月27日（火）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第8回

○開催日：令和2年11月10日（火）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第9回

○開催日：令和2年11月25日（水）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第10回

○開催日：令和2年12月10日（木）

○場 所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和2年度第11回

○開催日：令和2年12月23日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

(3) 事業協賛

1) 第40回グラスファーマーミングスクール

『ワンランク上の牧場経営』 ゲーム感覚でマネジメントスキルを身につける！

○開催日：2020年11月25日（水） 13:00～

○場所：オンライン開催

○講演プログラム：『今、何故グラスフェッドなのか？』 小谷栄二（創地農業21代表）

『利益が見える！MQ会計基本講座』 伊藤建次（PMC（株）コンサルタント）

『利益が見える！MQ会計実践講座』 中野大樹（(株)中野牧場代表）・伊藤建次

『BAKE社の取り組みと今後』 長沼真太郎（(株)COC代表取締役）

『フェイクミートに関する海外事例』 千葉啓介（(株)COC）

(4) 事業後援、協力

1) 第9回女性農業者のための農業経営基礎セミナーin札幌

○開催日：令和2年1月16日（木）、1月17日（金）、2月17日（月）、2月18日（火）、

○場所：中小企業基盤整備機構北海道本部大会議室（札幌市中央区北2条西1丁目）

○主催：中小企業基盤整備機構北海道

令和 2 年 収 支 決 算

自 令和 2年 2月 1日
至 令和 2年12月31日

貸借対照表

令和 2年 12月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,198,862	0	12,198,862
未収金	1,070,000	0	1,070,000
流動資産合計	13,268,862	0	13,268,862
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計			
固定資産合計	0	0	0
資産合計	13,268,862	0	13,268,862
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	343,486	0	0
未払費用	0	0	0
前受金	343,000	0	0
流動負債合計	686,486	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	686,486	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0		
2. 一般正味財産	12,582,376	0	0
正味財産合計	12,582,376	0	0
負債及び正味財産合計	13,268,862	0	0

※未収金は未納会員、または納入せず退会した会員の会費です

正味財産増減計算書

令和2年2月1日 から令和2年12月31日 まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	9,150,000		9,150,000
賛助会員受取会費	300,000		300,000
HSC会員受取会費	3,800,000		3,800,000
補助金収入			0
民間助成金収益	1,400,899		1,400,899
雑収益			0
受取利息			0
雑収益	454,001		454,001
寄付金収益			0
経常収益計	15,104,900	0	15,104,900
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	688,000		688,000
給料	1,675,307		1,675,307
福利厚生費	13,548		13,548
会議費	553,388		553,388
旅費交通費	698,334		698,334
消耗印刷備品費	652,098		652,098
貸借料	86,400		86,400
諸謝金	75,460		75,460
支払負担金	60,000		60,000
支払助成金	110,000		110,000
雑費	171,362	0	171,362
事業費計	4,783,898	0	4,783,898
管理費			
役員報酬	172,000		172,000
給料手当	418,827		418,827
福利厚生費	3,387		3,387
会議費	138,347		138,347
旅費交通費	174,583		174,583
通信運搬費	706,558		706,558
消耗印刷備品費	163,025		163,025
光熱水料費	12,652		12,652
貸借料	21,600		21,600
租税公課	43,850		43,850
支払負担金	15,000		15,000
委託費	128,116		128,116
雑費	42,841		42,841
管理費計	2,040,785	0	2,040,785
経常費用計	6,824,683	0	6,824,683
評価損益等調整前当期経常増減額	8,280,217	0	8,280,217
当期経常増減額	8,280,217	0	8,280,217
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	8,280,217	0	8,280,217
当期一般正味財産増減額	8,280,217	0	8,280,217
一般正味財産期首残高	4,302,159		0
一般正味財産期末残高	12,582,376	0	8,280,217
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	12,582,376	0	8,280,217

監査報告

令和2年度北海道農業法人協会の会計収支について、その内容を監査した結果、その
使途、帳簿、証拠書類等、適正であると認める。

令和 3年 1月 25日

監事

有限会社 村澤農園

村澤 克巳



監事

農事組合法人 シレットコイオン生産組合

弦間 秀子

